



国際交流事業

7月26日(金)～30日(火)の5日間、南加坂郷友会(※)の子孫でアメリカ合衆国カリフォルニア州在住の小・中学生6名を坂町にお招きし、国際交流事業が実施されました。

6人は、坂町の史跡・名所(西林寺・上條トンネル・小屋浦地区・ベイサイドビーチ坂等)や廿日市市の宮島を巡ったり、呉市の大和ミュージアムを見学し、ホームステイも体験しました。

また、坂町の小・中学生との交流事業において、日本の色々な遊び(カルタ・福笑い・こま回し・けん玉・折り紙等)を楽しみました。

今回の国際交流事業を通じて、南加坂郷友会と坂町との友好の絆がさらに深まりました。

※南加坂郷友会とは、戦前・戦後を通じて、アメリカ合衆国ロサンゼルスへ移民された坂町出身者の会。



ふるさとを知り、愛着を持つ
坂町内の史跡や名所を巡り、自分たちの祖先のふるさとである、坂町の歴史を学びました。また、昨年の豪雨災害の被災場所等を目のあたりにし、自然の怖さを感じました。

日本の生活、文化を学ぶ

坂町の家庭にホームステイをさせていただき、日常の生活を通じて、日本の生活、文化を学ぶことができました。あつという間の一泊二日でしたが、言葉は通じなくても楽しい時間を過ごすことができました。

平和について考える

平和記念資料館で、被爆の現物資料や原爆の惨状について学び、平和について深く考える事ができました。

ホストファミリーの皆さんと一緒に



田坂ファミリー 山本ファミリー 森桶ファミリー

感想

- ・坂の人たちは、気遣いが凄い。小・中学生と交流し、日本の遊びを学んで楽しかった。
- ・原爆は、恐ろしいもの。宮島水族館は楽しかった。
- ・日本や広島はすごく楽しい。特に、宮島が楽しかった。
- ・楽しかったです。またすぐ来たいです。